

取組の概要

取組の概要 : いらの産地の維持・発展
 計画作成主体 : 香美市地域農業再生協議会
 対象品目 : いら (作付面積:48.28ha、
 施設:36.80ha、露地:11.48ha)
 主な取組主体 : 農業者 (7戸)
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加 (総販売額)
 助成金の活用 : 生産支援事業 (出荷調製作業機械、環境制御装置のリース導入)

ポイント

出荷調製作業の機械化、環境制御技術の導入による生産性の向上、栽培施設整備による生産面積の拡大により、生産量の増加や高品質周年安定出荷が可能となることで、販売額10%以上の増加を実現。

地区の概要



産地の現状と目標

〈現状:H27年度〉

作付面積 : 47.05ha
 (施設35.57ha、露地11.48ha)
 販売額 : 9.7億円

〈目標:H31年度〉

作付面積 : 48.28ha
 (施設36.80ha、露地11.48ha)
 販売額 : 10.9億円

出荷調製作業の機械化



手作業



機械化

推進体制

地域の関係者 (香美市地域農業再生協議会、高知県中央東農業振興センター、香美市、土佐香美農業協同組合等) が一体となり事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

- 環境制御技術 (炭酸ガス施用、電照栽培等)、点滴チューブ灌水などの新たな栽培技術の導入による品質・収量の向上に向けた取組。
- ハウス整備による作付面積・生産量の拡大に向けた取組。

〈県・市単独事業〉

- 環境制御技術普及促進事業により新たな栽培技術の導入を支援。
- 高知県園芸用ハウス整備事業によりハウス整備を支援。

事業効果

- 単位面積当たりの販売額が特に高いいら (地域の全品目平均の約6.9倍) の生産量を拡大。
- 出荷調製作業の機械化による労働時間の削減により、安定した出荷量を確保。
- 県・市補助事業を活用したハウス整備等による規模拡大により、販売額・農家所得の向上を実現。

~いらの販売額~

